


福岡県の子どもに 「養育里親」を

745

「745」これは、現在の福岡県内で、
様々な理由から自分が生まれた
家庭で暮らすことのできない子
どもの数です。

慈愛会では、そんな子どもたち
が本当の家族と変わらない家庭
の中で生活し、成長していける
ように支援をしています。

現在、私たちと一緒に0~10代
のお子さんを短期間（数日から
数ヶ月）ご自宅で預り育ててくだ
さる方を募集しています。

社会福祉法人 慈愛会 
福岡県里親支援機関 OHANA



0942-77-3388

〒830-1226 福岡県三井郡大刀洗町大字山隈 377 / MAIL: ohana@jiaikai-fuk.or.jp

Supported by

THE NIPPON
FOUNDATION



福岡県の現状

福岡県では様々な事情により、自宅で生活できない子ども達が745名います。自宅で生活できない子ども達の多くは、親元からはなれ、乳児院や児童養護施設などの施設で暮らさなくてはなりません。

養育里親になるためには

養育里親になるためには、特別な資格は必要ありません。子どもの養育についての理解・愛情をもっている等の要件を満たせば、どなたでも申し込むことができますが、福岡県の養育里親として認定されることが必要です。養育里親の意義を充分理解するために、慈愛会独自の研修を受けていただきます。

経済的負担について

養育里親には、国や県の規定に基づき、子どもの養育費として里親手当、生活費、学校教育費、子どもの医療費などが支給されます。

福岡県内で一時的に
実親から離れて暮らしている子どもの数

約 745 名

(久留米管内：245名)

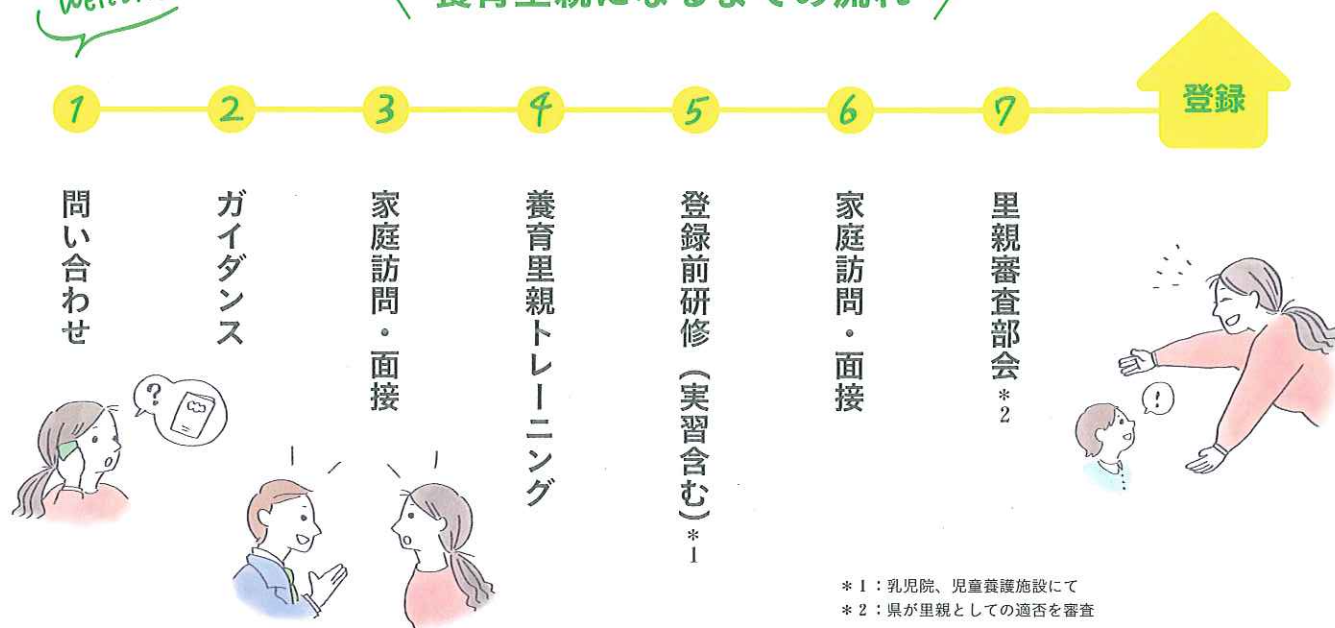
ひとりひとりが大切にされる地域社会を

子ども達は、地域の支援があれば、今通っている保育園や学校をはなれずに慣れ親しんだ地域に安心して住み続けることができます。そのひとつが里親です。

私たち慈愛会は、子どもに寄り添う仲間(家庭)をつくり、子どもも大人もひとりひとりが大切にされる地域社会をつくっていきたくと考えています。

Welcome!

養育里親になるまでの流れ



養育里親とは

様々な理由から生まれた家庭での養育が困難になった子どもや家族を失った子どもを、自分の家庭に引き取って、深い愛情と正しい理解をもって育ててくださる方を「養育里親」といいます。

まずはお気軽にお問合せください！
お問合せいただいた方に、
詳しいリーフレットをお送りいたします。

*1：乳児院、児童養護施設にて
*2：県が里親としての適否を審査